

※本更新版では、「2. 年齢別河川捕獲数と 4 年魚の河川捕獲数」の奥入瀬川、盛川、北上川について、10 月下旬までの値に更新しました。

10 月 31 日現在までの本州太平洋側の地域全体のサケ来遊数は前年並みですが、河川捕獲数は前年を下回っています。4 年魚の河川捕獲数が 2006 (平成 18) 年以降で最も少ない河川が認められています。11 月の最盛期に向けて引き続き今後の動向を注視する必要があります。

1. サケ来遊概況

10 月 31 日現在の本州太平洋 (竜飛岬から東の青森県～茨城県) 側の地域におけるサケ来遊数 (沿岸漁獲数と河川捕獲数の合計) は 247 万尾^{※1} (前年同期 : 97%) と前年並となっていますが、平年 (1989 (平成元) ~2013 (平成 25) 年の平均値) 同期との比較では 64% という状況です (図 1)。一方、河川捕獲数は 18 万尾 (前年同期 : 80%) と前年を下回っており、平年同期との比較では 51% となっています。

※1 : 青森県、岩手県、宮城県 of 河川捕獲数および沿岸漁獲数 (10 月 31 日現在)、茨城県河川捕獲数 (10 月 31 日現在) の累計値

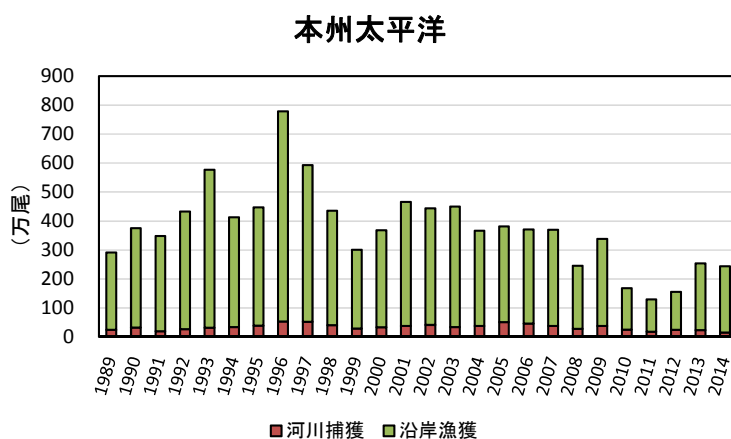


図 1. 8 月 1 日～10 月 31 日までの本州太平洋側におけるサケ来遊数 (累計値).